

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024-25年度 国際ロータリー第2540地区ガバナー月信

November
2024

11

Vol.5



2024-2025年度 第2540地区 スローガン

『小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう』

ロータリー特別月間 11月 | ロータリー財団月間

2024-25年度 ガバナー
佐藤 和志

2024-25年度 国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2540地区
2024-2025年度ガバナー

さとう かずし
佐藤 和志



11月は『ロータリー財団月間』です。“ロータリーの友”にロータリー財団の歴史が載っています。アーチ・クランク氏が『世界で良い事をしよう』と設立した財団は、今や国際ロータリーの予算を上回る金額で様々な奉仕活動に使われています。今一度ロータリー財団を良く知る月間ですので、クラブで会員同士で財団について考えてもらえればと思います。12月にはMOUに関するセミナーが予定されています。是非財団の補助金を使った奉仕事業を計画して頂ければ幸いです。

さて、地区大会も各クラブの会員皆さまのお陰様を持ちまして、無事終了することが出来ました。1日目はRI会長代理橋岡久太郎ご夫妻様をお迎えし、松本祐二パストがバナーの指導者育成セミナーに続いての歓迎晩餐会。2日目は前年度の各種表彰、大会決議、米山記念奨学生のスピーチなどなど盛り沢山の大会となりました。参加を頂きました皆様に、改めて御礼を申し上げます。

地区大会が終わると私の任期もあと半年余りです。例年のガバナーですと大きな行事も終了し、ホッとする所でしょうが、私にとりまして会員維持・増強という今話題の『壁』が立ちふさがっています。会員数の集計は1月1日の会員数で判断されますので、新会員の登録をどうか早めをお願い致します。そしてあと1月からの半年、楽しくそして有意義なクラブ運営をお願いします。

最後に、これから寒い季節となります。会員皆様の益々のご健勝ご活躍をご期待申し上げ、私からのメッセージとさせていただきます。

PRESIDENT'S MESSAGE



2024-25年度国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

(米国ペンシルベニア州のマクマリー R C 所属)

強固な基盤

ロータリーの大きな強みの一つは、会員が一体となって永続的な変化を生み出す力です。そしてロータリー財団は、変化という夢を実現させるのを支えます。

ポリオの根絶から平和構築に至るまで、私たちが世界中で行っている活動の多くは、財団への継続的な支援なしでは実現できません。

私にとって平和への理念は特に重要ですが平和を築く効果的な方法の一つに、ロータリー財団の産物であるロータリー平和フェロシップがあります。このプログラムは、世界中の平和や開発の専門家とその志望者が、紛争を予防し終結させる方法を学べるよう支援しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団からの 1,550万ドルの寄付のおかげで、トルコのイスタンブールのバーチェシェヒル大学にロータリー平和センターを新設し、さらに多くの平和構築者を支援できるようになりました。

新たな平和センターの開設は非常に大きな成果であり、2025年にイスタンブールで開催されるロータリー会長主催平和会議でも祝います。

2月20~22日に開かれるこの3日間の会議では、ロータリーファミリーが平和を推進するさまざまな方法に焦点を当てます。其調講派、パネルディスカッション、分科会では、平和構築のためのアイデアを共有し、あらゆる場所で平和を推進するための有意義な対話ができるでしょう。

会長主催平和会議への登録は現在受付中です。ぜひ参加いただけることを願っております。参加いただけても、財団では世界をよりよく変えるためのさまざまな方法を提供しています。11月はロータリー財団月間です。この機会にぜひ財団についてより良く知り、関心のある活動を追求してはいかがでしょうか。

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。地域の切実なニーズに応えるために協力することで、クラブと地区はグローバルなパートナーシップを強化します。

地区補助金は、地域や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。補助金資金の配分は、各地区が決定します。

財団は、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、インターアクトなどの素晴らしい青少年プログラムの実施においても支援を提供します。

また財団への寄付は、大規模プログラムも可能にします。これらは、通常では解決困難な問題に取り組むための、長期的なプロジェクトです。

このような素晴らしい活動を続けていくことを確実にするためには、2025年6月30日までに20億2,500万ドルを集めるというロータリー恒久基金の意欲的な目標を達成しましょう。

「ロータリーのマジック」はふいに現れるものではありません。それは、私たちが新会員を迎えるたび、プロジェクトを終えるたび、財団に寄付するたびに生み出されるのです。

ロータリー財団への支援にご協力ください。そして、力を合わせてより良い世界を築いていきましょう。

ロータリー財団への寄付は、rotary.org/donateから2025年ロータリー会長主催平和会議の参加登録は、rotary.org/istanbul25から行えます。

ガバナー公式訪問報告

秋田南ロータリークラブ 2024年9月12日

会長 刀根 一

9月12日(木)佐藤和志ガバナー、田村典美ガバナー補佐、加賀美奈地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

会長幹事面談では、当クラブの会長方針・事業計画について大変有難いお褒めの言葉を頂戴するとともに、地区の現状や今後のクラブの在り方について貴重なお話をいただきました。

例会では、当クラブの特色であるロータリーソング後の「全員握手」にご参加いただき、クラブの絆の輪を体感していただきました。ご講話ではR1ステファニー・A・アーチック会長が掲げるテーマに基づく地区方針について、また、10月26日(土)開催のポリオデーイベントにかけける想いについてお話しいただきました。佐藤ガバナーのお人柄が表れる和やかで温かい例会となりましたが、お話から学ぶことはとても多く、今後の活動の糧として活かしてまいります。

最後に、11月16日より開催されます地区大会のご盛会を祈念して、この度の公式訪問のお礼に代えさせていただきます。



大曲ロータリークラブ



歓迎 佐藤和志ガバナー公式訪問

令和6年10月1日 於 グランドパレス川端

ガバナー公式訪問報告

湯沢ロータリークラブ 2024年9月26日

会長 松田 圭司

9月26日(木)例会場である湯沢グランドホテルにて、ガバナー公式訪問がありました。

佐藤ガバナーから、ガバナーのロータリークラブへの想いと3つのお願いという事で「会員増強」、「ポリオデーのパレードへの参加」、「地区大会への参加」のお話がありました。

会員増強に関しては、2年後の湯沢RC70周年に70名を目指そうという事でやっけていまして、今年度に入り、新たに3名に入会していただき現在68名という状況です。

ポリオデーのパレードに関しては、パレード用に赤いTシャツを作成したので、それを購入して上手くロータリーの奉仕活動について宣伝して欲しいというお話でしたので、10月20日に行われる「湯沢城下チャレンジ」に湯沢ロータリーとして1チーム(3名)エントリーしまして、みんなでそのTシャツを着て走ろうという事にしました。

地区大会へも今までにない大勢で参加する予定でいますし、楽しみにしております。



鷹巣ロータリークラブ



「ポリオデー」のお御礼 10月26日(土)

ガバナー 佐藤 和志
ロータリー財団委員長 柳谷 悦磨
実行委員長 田村 典美

拝啓

深秋の候 皆様におかれましては ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

26日に開催した、ポリオデーは天候にも恵まれロータリーが取り組んできたポリオ撲滅活動の周知活動、募金活動ができましたことを、各ロータリークラブの会長様、幹事様、会員の皆様に御礼申し上げます。

当地区にとって初の試みでもあり、地区一丸となって、END POLIOの赤いTシャツを購入いただき当日着用し、ポリオ撲滅の周知パレードが出来ました。この活動は地区事務所関係者だけではなくできるものではございません。

地区委員長と秋田南RCはじめ秋田市内クラブの皆様にご支援いただいたとき、遠方からもご参加いただいた会員様の温かいロータリーの友情の賜物だと思っております。

10時30分に秋田駅前アゴラ広場を出発し広小路から中通り商店街を歩いてアゴラ広場へ戻るというイベントには150名と予想以上の方にご参加いただきました。

募金活動も、秋田駅ポポロードとアルヴェ側で実施させていただきました。その活動には、米山記念奨学生と秋田RACと五城目IAC西仙北IACもご協力いただき、185,000円を集めることが出来ましたことを、謹んで御礼申し上げます

歩行者の皆様へキャンディーを配布し、その中にエンドポリオ・ポリオポータルサイトのQRコードが印刷されたカードを入れました。

その他、午後からの青少年指導育成セミナー(RYLA)へ会場をご提供くださったABS放送局の社名の入った「ロータリー財団 ポリオ撲滅活動」のチラシを配布しました。

少しではありますが、ロータリーポリオ撲滅活動を認識していただき、公共イメージ向上につながる活動が出来たと信じています。

最後に、皆様へ心より感謝申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。



エンドポリオ・パレード (10月26日)



アグラ広場に全員集合



五城目高校インターアクトクラブのメンバーと
佐藤和志ガバナー(アグラ広場)



広小路を行進



中小路を行進

RYLA開催報告

青少年奉仕委員会 委員長 加賀 美奈(大曲RC)

10月26日(土)ポリオデーが開催され、同日、秋田RAC、米山奨学生と一般大学生にご参加いただき、当地区初のRYLAを開催いたしました。

当日は、日本赤十字病院勤務でWHO職員の遠田耕平医師に基調講演をお願いし「放浪のWHO医師、ウイルスと出会う～最近の話題：ガザ地区のポリオワクチンキャンペーン、アフリカのサル痘など～」をテーマにご講演いただきました。

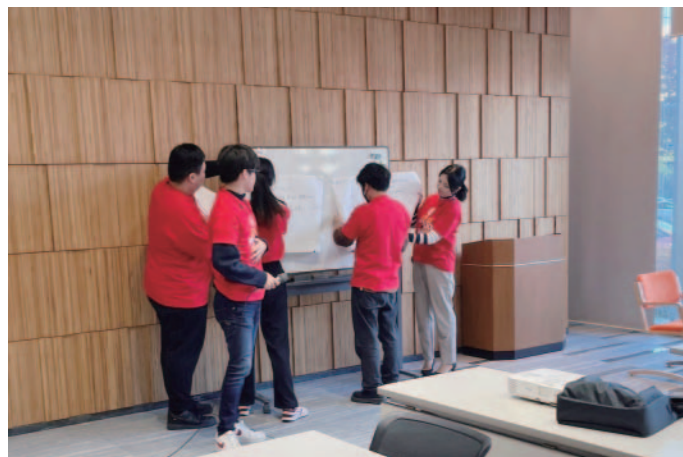
講演後は、「ポリオ撲滅のために私たちが出来ること」をテーマに、2グループでディスカッションを行い発表していただきました。

①「ポリオウイルスを無くすための研究と治験について」

②「教育と共生と予測して動くこと」

発表については、11月17日の地区大会にて1位と2位を決定発表する予定です。

今回、多くの皆様のおかげで、初RYLAを実施することが出来ましたが、次回は、もっと多くの皆様に参加募集をして、地域の青少年の交流の場になれるようにして行きたいと思います。



2024年度ロータリー米山記念奨学生 研修会報告

ロータリー米山記念奨学委員 秋田中央RC 阿部 大助

1. 日 時 2024年11月16日(土)～17日(日)
2. 参加者 奨学生 トゥグスバヤル ミシェールト (秋田南RC)
 ファン ティ フォン ジャン (秋田中央RC)
 ホアン ティ タム (秋田西RC)
 レ ビエット ズン (秋田港RC)
 林 思瑜 (秋田西RC)
 孫 瀚林 (秋田RC)
 ロータリアン 阿部 大助 (秋田中央RC カウンセラー)
3. 場 所 大仙市 旧池田氏庭園
 仙北市 鶴の湯温泉

4. 内 容

2024年11月16日(土)

午前10時にレンタカーにて秋田駅前を出発。そこから11時にかけてそれぞれの奨学生の集合場所を回り乗車をさせ、途中昼食等の休憩を取りながら、大仙市の旧池田氏庭園を訪問しました。ちょうど紅葉が見ごろで、奨学生たちは母国であまり見られない風景や素晴らしい庭園を1時間強かけて見学しました。現地のガイドの方からも親切に説明をしていただくことができました。



旧池田氏庭園を後にして、途中休憩を取り、車窓から見える山々の紅葉を楽しみながら鶴の湯温泉に向かいました。午後4時ごろに鶴の湯温泉に到着し、施設内の説明を受けた後、各々温泉を楽しみ、午後6時ごろから夕食をとりながら懇親会を行いました。



2024年11月16日(土)

各自、朝食や温泉を楽しんだ後、午前8時半過ぎに鶴の湯温泉を出発。地区大会の会場へ向かいました。午前10時開始の本会議にも間に合い、当日から出席のロータリー米山記念奨学生2名と共に地区大会2日目の全行事に参加できました。

普段、庭園や秘湯に触れる機会のなかった奨学生が多く、とても楽しんでいるようでした。佐藤和志がバナーのご配慮により、鶴の湯温泉の皆様にもとても親切に対応していただきました。

1つ残念だったのは奨学生全員が参加できなかったことです。また、カウンセラー等のロータリアンがもう少し参加できれば、より交流が深められたのではないかと感じました。

新会員紹介



入会クラブ 湯沢ロータリークラブ
氏 名 工藤 光士郎 (くどう こうしろう)
職業分類 電気工事業
勤務先 光栄電機有限会社
役 職 代表取締役
入会年月日 2024年11月7日
紹介者 平元 豊



入会クラブ 大曲中央ロータリークラブ
氏 名 渡部 夏紀 (わたなべ なつき)
職業分類 廃棄物処理業
勤務先 株式会社富樫清掃
役 職 監査役
入会年月日 2024年11月13日
紹介者 富樫 龍紀



入会クラブ 大曲中央ロータリークラブ
氏 名 陳 喬玟 (ちえん ちゃおうえん)
職業分類 ネイルアート
勤務先 ネイルサロン
役 職 代表
入会年月日 2024年11月13日
紹介者 富樫 龍紀



入会クラブ 大曲中央ロータリークラブ
氏 名 杉田 和子 (すぎた かずこ)
職業分類 介護サービス
勤務先 特別養護老人ホームテンダーヒルズ
役 職 生活支援相談員
入会年月日 2024年11月13日
紹介者 高橋 絢子



入会クラブ 秋田南ロータリークラブ
氏 名 伊藤 久嗣 (いとう ひさし)
職業分類 総合建設業
勤務先 中央土建株式会社
役 職 代表取締役
入会年月日 2024年11月14日
紹介者 石黒 学・刀根 一

会員数の増減及び出席率

区分		クラブ名	会 員 数					会員数の増減		年度平均 出席率
			2024年 6月末	2024年 7月末(A)	2024年 10月末(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)	純増割合	
北 区	大館・鹿角分区	大 館	37	36	37	4		1		
		花 輪	20	20	21			1		
		鷹 巣	7	7	7	1		0		
		大 館 北	21	17	19	3	1	2		
		十和田秋田	25	26	26	1		0		
		大 館 南	31	31	31		1	0		
		大 館 中央	14	15	15	1		0		
	能代・男鹿分区	能 代	51	51	54	9	2	3		
		男 鹿	10	9	9	3		0		
		二 ツ 井	5	5	5			0		
		五 城 目	12	12	12			0		
		潟 上	30	33	31		1	-2		
		男 鹿 北	11	11	11			0		
		山 本	12	12	12		1	0		
	能代白神	13	14	14	6		0			
中 区	秋田分区	秋 田	106	105	107	5	2	2		
		秋 田 東	83	83	77	4	1	-6		
		秋 田 港	47	46	44	8		-2		
		秋 田 北	57	58	58	5	1	0		
		秋 田 南	35	38	39	3	1	1		
		秋田中央	40	40	41	5		1		
		秋 田 西	17	20	19	2	2	-1		
	本荘・由利分区	本 荘	33	33	33	1		0		
		矢 島	7	7	7			0		
		象 潟	8	8	8	1	0	0		
		本 荘 東	19	17	17	2		0		
	本 荘 南	5	5	6	2		1			
南 区	大曲・仙北分区	大 曲	42	43	44	3	1	1		
		角 館	13	14	14	3	1	0		
		大 曲 南	14	14	14	2		0		
		大曲中央	8	8	8	3		0		
		田 沢 湖	17	17	17	1		0		
		大曲仙北	11	11	11	5	1	0		
		横手・湯沢分区	湯 沢	65	66	68	1	2	2	
	横 手		53	53	52	2		-1		
	横 手 南		67	67	66	0		-1		
	西馬音内		15	14	13		1	-1		
	湯 沢 南		22	22	22	1	2	0		
	稲 川		13	13	13	3	1	0		
		横 手 東	11	11	11			0		
合 計			1,107	1,112	1,113	84	19	1		

①※印のクラブは未提出のクラブでマイロータリー参照

②40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計